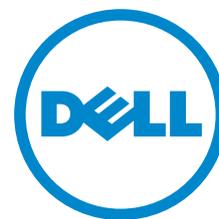


Dell Compellent 管理スイート



直観的なインターフェースを搭載した、
インテリジェントな
自動エンタープライズストレージ管理。
SANの管理を容易にし、
最も一般的なストレージタスクを
自動化します。



複数の場所にあるマルチテラバイトのSANのレプリケーションおよび容量計画を複数のインターフェースを使って行うなど、複雑なストレージタスクの管理は時として困難です。ストレージ容量が増えるにつれ、運用コストが飛躍的に増えるほか、運用そのものが極めて複雑になります。Dell™ Compellent™は、直観的なインターフェースにより、SANの管理を容易にし、最も一般的なストレージタスクを自動化します。Enterprise Manager™ソフトウェアにより、ローカルとリモートのStorage Center™環境をすべて一元管理できるほか、業界トップクラスのテクノロジーベンダーとの綿密な連携も可能です。

直感的なインターフェースでストレージを管理

Dell Compellentストレージシステムは、統一されたポイントアンドクリック形式のユーザーインターフェースを採用しているため、管理者の特別なスキルは不要で、管理時間も短縮することができます。この直感的なインターフェースを使用すると、時間のかかる繰り返しタスクを自動化でき、データセンターの管理者はよりクリティカルなプロジェクトに専念できます。複雑な割り当て、設定、および管理機能もウィザード形式で簡単に行えます。包括的なPhoneHome機能では、自動のアラートと通知サービスを備えたリモート診断ツールおよびリモート監視ツールを利用できます。

Enterprise Managerでマルチサイトの管理をシンプルに

Enterprise Managerは、ローカルとリモートのすべてのDell Compellentシステムを包括的に監視することで、ストレージリソースを効果的に管理します。企業全体のストレージリソースを瞬時に表示して管理できるため、管理タスクの合理化と運用コストの削減を実現できます。また、レプリケーション処理の設定と検証から、ストレージ容量とドライブの使用率のリアルタイム監視、ストレージの用途とパフォーマンスについての包括的なレポートの生成までの一括管理が可能です。

ディザスタリカバリの合理化と帯域の有効活用

Enterprise Managerでは、ディザスタリカバリがシンプルに設計されており、リモートレプリケーションのセットアップを6回のクリックで行えます。レプリケーションの管理が合理化されていることで、ディザスタの宣言をクリック1回で行うことができ、ディザスタからのリカバリもわずか数秒で行えます。また、Enterprise Managerを使用すると、実際のデータに基づいて帯域要件を簡単かつ正確に予測可能です。高度な帯域シェーピングアルゴリズムにより、最適なパフォーマンスを維持しながら、帯域の使用を必要最低限に抑えることができます。

ストレージコストの設定と関連部署へのチャージバック

Dell Compellentでは、ストレージベースのチャージバック機能により、アプリケーションが消費する実際のスペースに基づいて、ストレージコストが自動的に算出されます。各ボリュームには、ドライブのクラスやストレージの階層に基づいて、異なるコストを管理者が設定できます。ストレージの使用率は、Enterprise Managerによって監視されており、ストレージ消費量に対するコストが部署名やアカウント番号で分かるレポートも生成されます。これらのチャージバックレポートは、事業部門にEメールで自動的に送信されるようにスケジュール設定することも可能です。

リアルタイムでパフォーマンスレポートを作成

Enterprise Managerでは、Dell Compellentインフラストラクチャに関するレポートをリアルタイムで作成可能です。I/O使用率がパフォーマンスに与える影響を把握できるほか、CPUとメモリの消費状態をその場で表示できます。また、帯域のシミュレーションとシェーピングにより、ネットワークコストの削減も可能です。さらに、Dynamic Capacity™、Data Instant Replay™、およびData Progression™などの機能ももたらす経済面と環境面での節約によるコストメリットをレポートで示すことができます。

稼働中のWindows Server®アプリケーションとのデータ継続性を確保

Replay Manager™はData Instant Replayと統合されているため、Microsoft ExchangeやSQL Server®がスナップショットの作成中に稼働している場合やリプレイがキャプチャされた場合でも、データの整合性が保持されます。Replay Managerを使用すると、Windows Serverアプリケーションをオフラインにしなくても、Windows Serverボリュームのリプレイを取得できます。Replay Managerでは、マイクロソフト社のVolume Shadow Service (VSS) との統合により、Exchange、SQL Server、その他のVSS対応アプリケーションのバックアップとリカバ리를、クローンやダウンタイムを発生させずにオンラインで着実に行えます。

データセンターの自動化

Dell Compellentは、プラットフォームの積極的な統合、相互運用に関する継続的なテスト、および設計段階での協力により、データセンターでの代表的なアプリケーションの自動化を実現しています。Windows PowerShell™向けのStorage Center Command Setでは、直感的なスクリプト作成インターフェースを使ってシステム管理を合理化できます。Replay Managerでは、Hyper-V™仮想マシン (VM) のほか、Microsoft ExchangeとMicrosoft SQL Serverのデータのバックアップとリストアを着実に自動で行えます。これらのプラットフォームは有効性が認定されているため、シームレスな相互運用が可能のほか、サポートも受けられます。

Storage Center インターフェース

直感的でポイントアンドクリック形式のインターフェース	○
迅速なセットアップと設置	○
PhoneHome 機能	○ (リモート診断ツールとリモート監視ツールのほか、自動アラートサービスおよび自動通知サービスもあり)
全ソフトウェア機能との統合	○
テクノロジー、機能、および設定をすべて網羅したインターフェース	○

Enterprise Manager

データ収集サービス対応 OS	Microsoft Windows Server 2003, 2008, 2008 R2
クライアント対応 OS	Microsoft Windows XP, Vista, Microsoft Windows Server 2003, 2008 R2
オプションのエージェント対応 OS	Microsoft Windows Server 2003, 2008, 2008 R2
対応データベース	Microsoft SQL 2000, 2005, 2005 Express Edition, 2008, MySQL, SQL Server 2008 R2, Flat file
リソース使用の特定	システム、ドライブ、ボリューム、およびサーバ
パフォーマンス I/O 使用率	システム、ドライブ、ポート、ボリューム、およびサーバ
ストレージセンターへの接続方法	TCP/IP
ウィザードベースのレプリケーション作成	○
レプリケーションの進捗状況の報告	○
帯域の検証とリカバリ	○
ディザスタサイトのリカバリ起動	○
VMware SRM アダプタ	○
ユーザー設定可能なプロパティとセキュリティプロファイル	○
設定のインポートとエクスポート	○
システムログの転送	○

Replay Manager

Microsoft VSS との統合	○
対応サーバ OS	Microsoft Windows Server 2003, 2008, 2008 R2
対応データベース	Microsoft Exchange 2003, 2007, SQL Server 2000, 2005, 2008
対応仮想マシン	Microsoft Hyper-V
クラスタリング対応	○
他サーバへのボリュームのリカバリ	○



www.dell.co.jp/compellent でデータ管理に変革を

●製品の購入には当社の販売条件が適用されます。●本カタログに使用されている製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。●構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。詳細は弊社営業にお問い合わせください。●システム構成により、提供に制限がある場合もございます。●Compellent、DELLロゴは、米国 Dell Inc. の商標または登録商標です。●Microsoft、Windows、Windows Server、SQL Server、Windows PowerShell、Hyper-Vは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。●製品の実際の色は、印刷の関係で異なる場合があります。●本カタログに記載されている仕様は2011年4月4日現在のものであり、予告なく変更する場合があります。最新の仕様については、弊社営業またはホームページにてご確認ください。